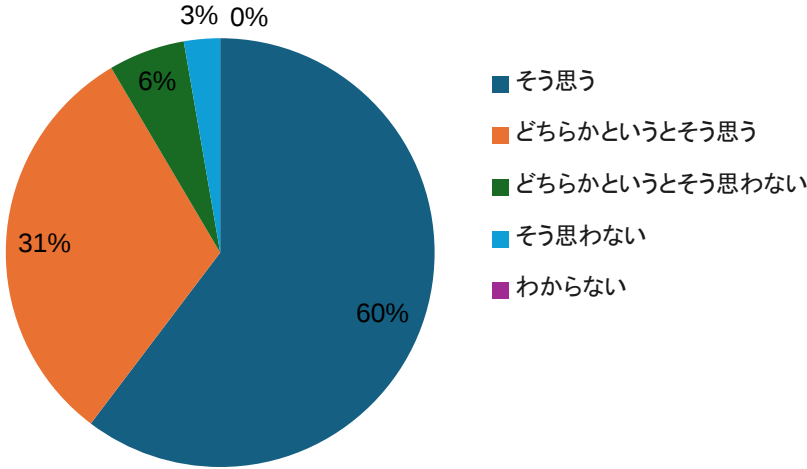
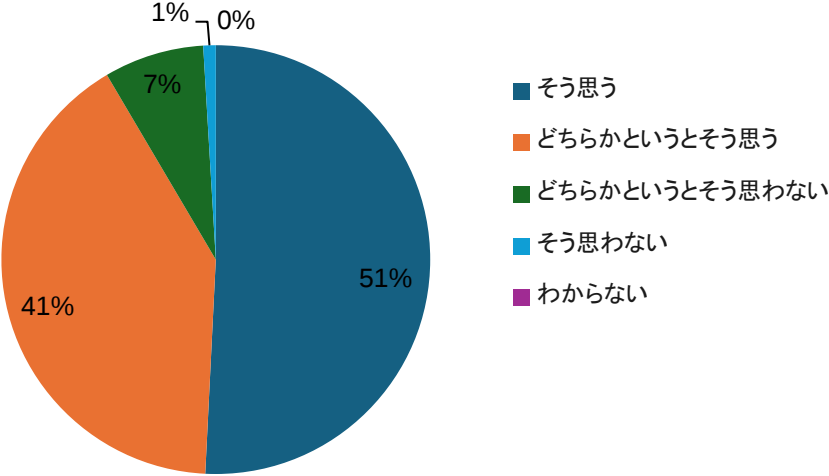


令和6年度（1月）学校評価アンケート 集計結果（児童用）

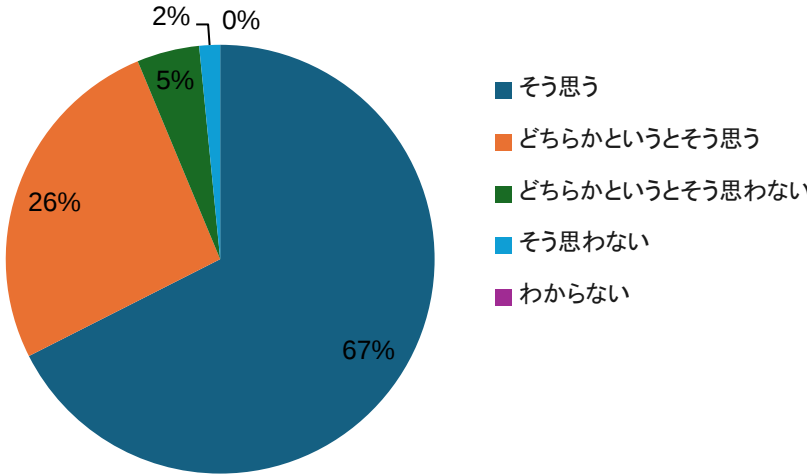
あなたは、学校のめあてや目標を知っていますか。



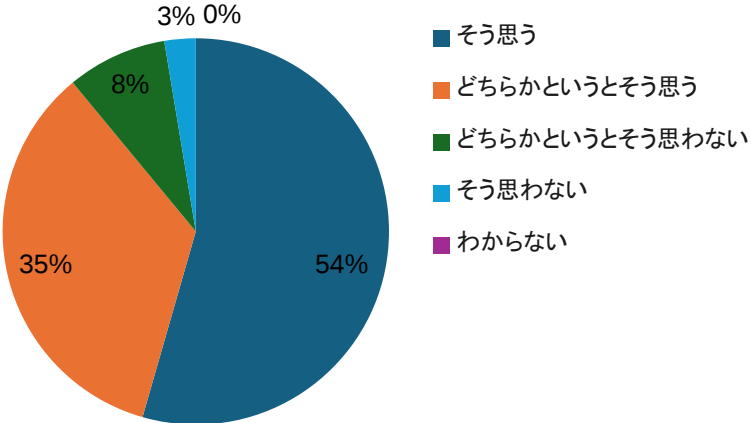
あなたは、進んで学習に取り組んでいますか。



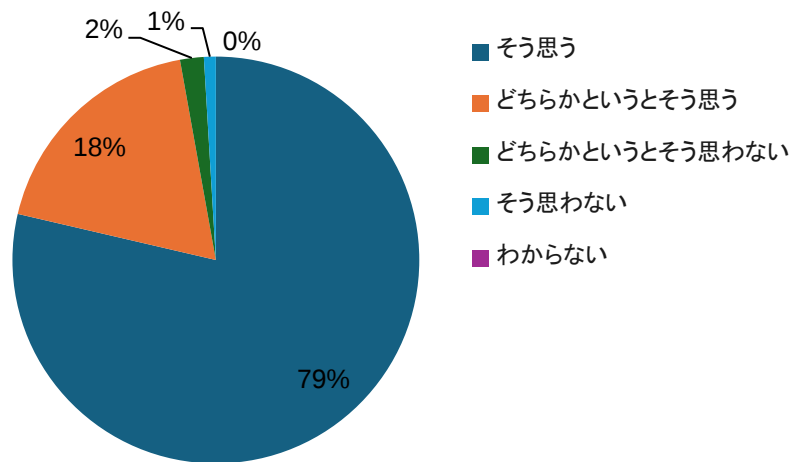
授業は、わかりやすいですか。



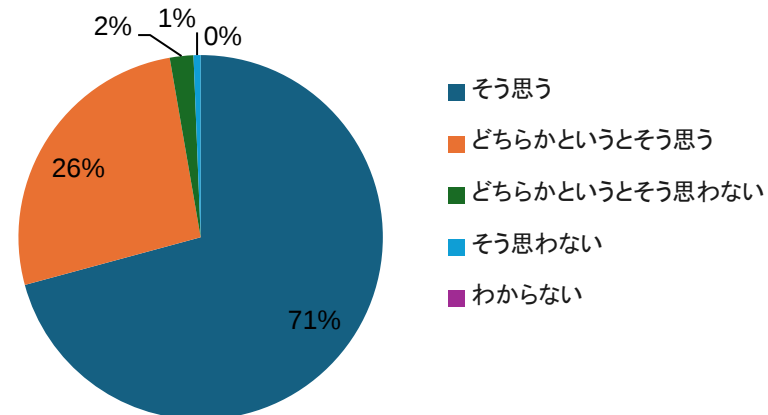
あなたは、家庭で宿題や課題等、家庭学習に取り組んでいますか。



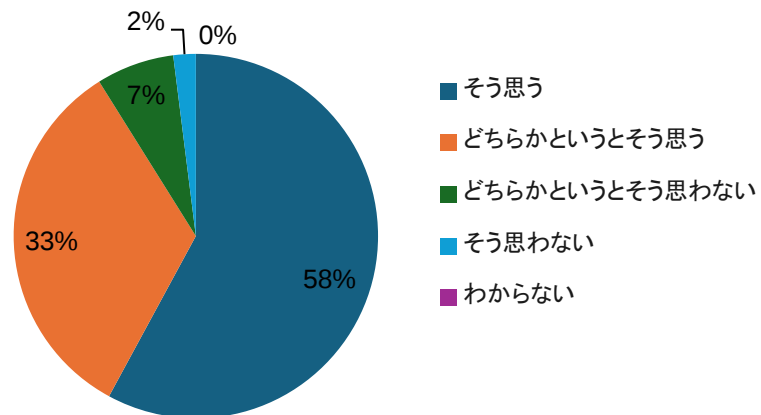
あなたは、友達を大切にしていますか。



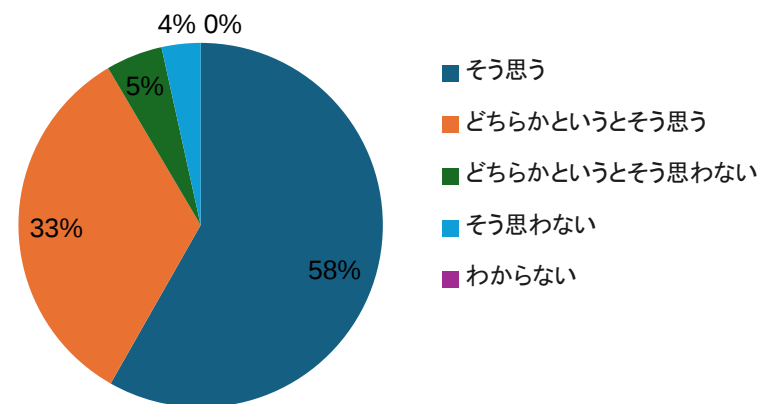
あなたは、自他の命を大切にし、感謝の気持ちをもって生活していますか。



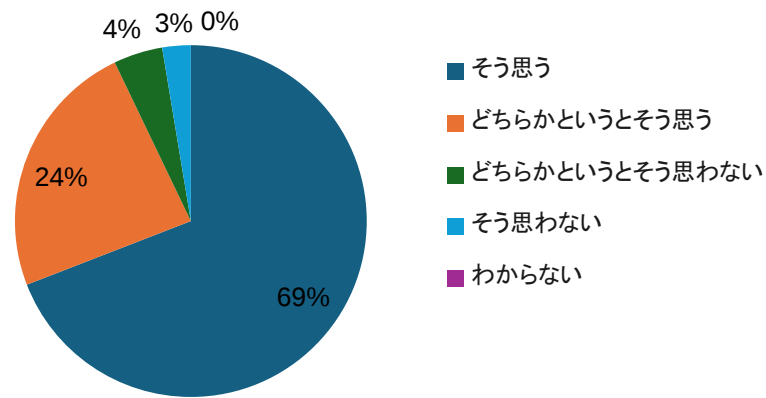
あなたは、健康に気を付けて生活していますか。(食事、運動、睡眠等)



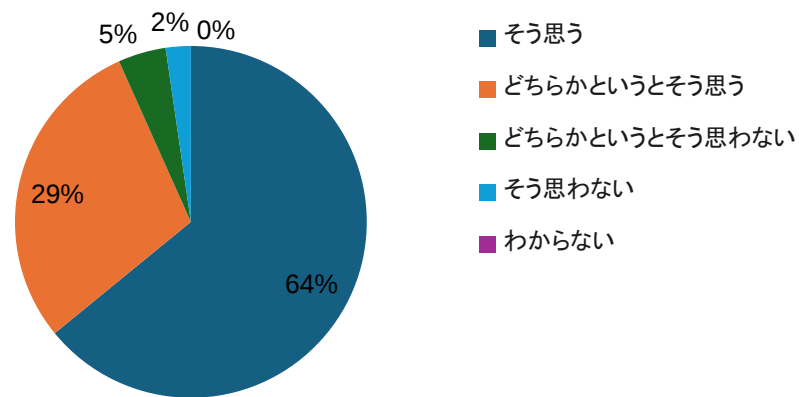
先生方は、あなたのよさやがんばりを認めてくれますか。



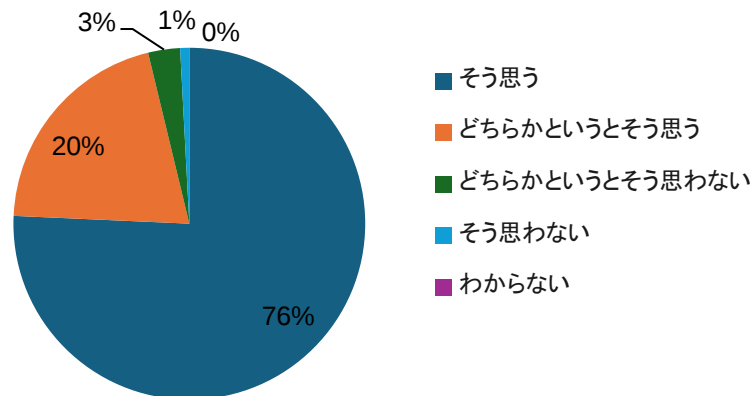
先生方は、いじめがあったときよく話を聞いて対応してくれると思いますか。



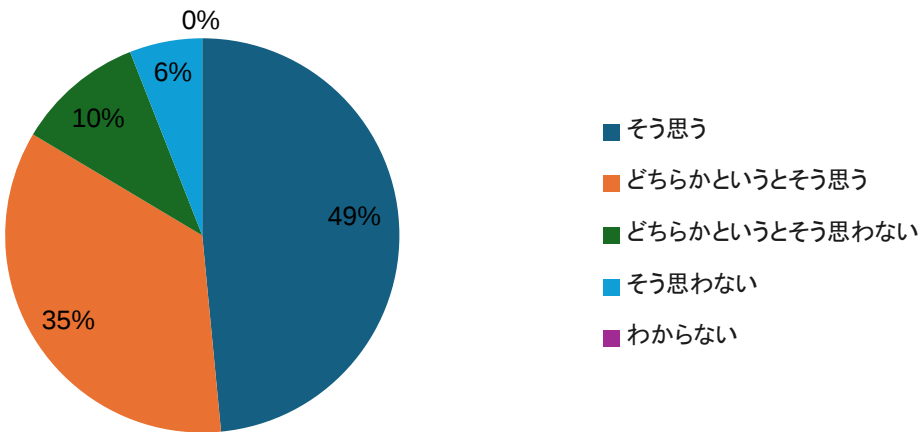
学習や生活で困ったことがあったとき、先生方はすぐに話を聞いて対応してくれると思いますか。



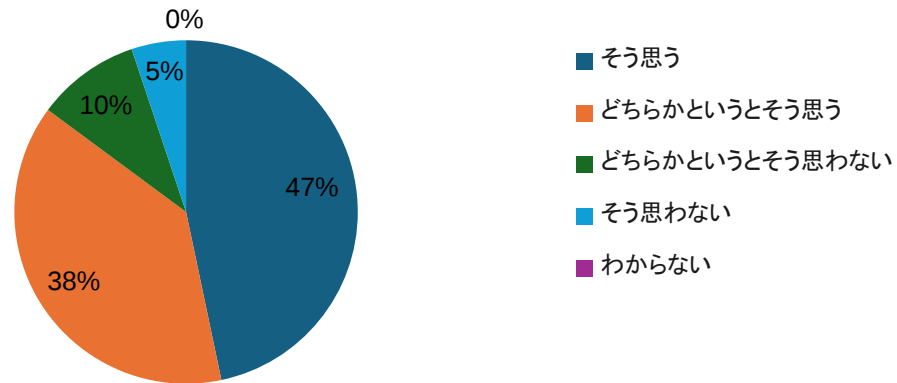
あなたは、事故にあわないように気を付けて生活していますか。



学校の施設・設備は整っていると思いますか。



保護者や地域の方々で行う活動は充実していますか。



【結果】

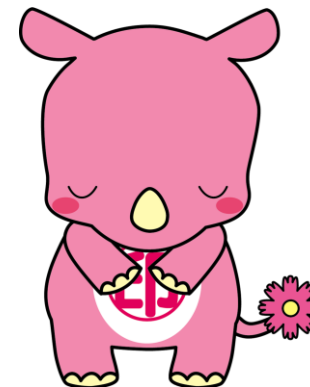
2. 肯定的意見の下位項目

- ・ 保護者や地域の方々で行う活動は充実していますか。
- ・ 学校の施設・設備は整っていると思いますか。
- ・ あなたは、家庭で宿題や課題等、家庭学習に取り組んでいますか。

【結果】

1. 肯定的意見の上位項目

- ・ あなたは、自他の命を大切にし、感謝の気持ちをもって生活していますか。
- ・ あなたは、友達を大切にしていますか。
- ・ あなたは、事故にあわないように気を付けて生活していますか。



【考察】

1. 上位項目について

今回のアンケート結果では、「命を大切に感謝している」「友達を大切にしている」「事故に気を付けて生活している」の項目で特に肯定的な意見が多く、児童が命や友達を大切にしていることや安全に対する意識の高さが示されました。命の大切さについては、学校教育のみならず、家庭での教育が機能している証拠だと考えられます。また、道徳を中心とした生命尊重の取組が児童に浸透していると考えられます。「友達を大切にしている」については、学級経営や協働的な学習の成果が表れていると考えられます。引き続き人と人とのつながりを大切にした学級経営に努めてまいりたいと思います。また、「事故に気を付けて生活している」の項目からは、日々の安全指導効果が考えられますが、登下校時の交通安全や放課後の地域での過ごし方については引き続き指導をしていきたいと思います。児童一人ひとりの健全な成長のため、学校・家庭・地域が連携し、見守っていくことが重要です。

2. 肯定的な意見が少なかった項目について

「学校の施設は整っている」「地域との活動は充実している」「家庭学習に取り組んでいる」の項目で、肯定的な意見が比較的少ないことが分かりました。これらについて、本校では改善に向け、教育委員会と連携し、優先度の高い箇所から整備を進めていきます。

地域との活動については、地域の教育資源をできる限り活用し、学習内容に応じて、年間計画に位置付けることを検討していきます。児童が地域社会と関わる場を増やせるよう、学習の中での地域参加の機会を広げていきます。

家庭学習の取組については、宿題の量や内容に対する児童の負担感、または学習習慣の定着度に個人差があることが影響している可能性があります。学校では、宿題の目的や学習の意義を児童にしっかり伝えるとともに、家庭学習の習慣づけを支援する取組を今後も継続します。例えば、学習の進め方や時間管理について指導を行い、自らの力で学習に取り組めるよう支援していきます。保護者の皆様にもご協力いただけると幸いです。